

令和 7年 3月 31日

## 令和6年度 特別の教育課程の実施状況等について

茨城県		
学 校 名	管理機関名	設置者の別
鹿嶋市立中野西小学校（外10校）	鹿嶋市教育委員会	公立

## 1. 特別の教育課程を編成・実施している学校及び自己評価・学校関係者評価の結果公表に関する情報

学 校 名	自己評価結果の 公表ウェブサイト名・URL等	学校関係者評価結果の 公表ウェブサイト名・URL等
鹿嶋市立中野西小学校	<a href="http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/star01">http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/star01</a> 学校紹介/特別の教育課程の編成の方針について	<a href="http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/star01">http://www.kashima.ed.jp/~nakanowel/star01</a> 学校紹介/特別の教育課程の編成の方針について

## 2. 特別の教育課程の内容

## (1) 特別の教育課程の概要

これからの時代において必要とされるグローバルな視野を持った人材を早期から育成するため、小学校第1学年及び第2学年の生活科20時間を外国語活動に替えて実施する。

## (2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本市は常陸国一の宮鹿島神宮の門前町として栄え、発展してきた。また、2002年にはFIFAワールドカップの会場地となり、2021年には東京オリンピックサッカー競技が開催された。歴史的伝統とスポーツによる活力あるまちであり、これまでも「子どもが元気 香る歴史とスポーツで紡ぐまち 鹿嶋」を本市総合計画における将来像に掲げていた。世界の人々とのコミュニケーションをとおして、本市の魅力を世界に発信していくことができるグローバルな人材育成をより一層推進することが、本市の発展と教育活動の充実に必要であると考え、教育課程の特別措置申請を行うこととした。

## (3) 特例の適用開始日

2007年4月

2018年4月 変更

## (4) 取組の期間

2030年4月まで

### 3. 特別の教育課程の実施状況に関する把握・検証結果

#### (1) 特別の教育課程編成・実施計画に基づく教育の実施状況

- ⊙計画通り実施できている
- ・一部、計画通り実施できていない
- ・ほとんど計画通り実施できていない

#### (2) 実施状況に関する特記事項

#### (3) 保護者及び地域住民その他の関係者に対する情報提供の状況

- ⊙実施している
- ・実施していない

#### <特記事項>

#### (1) 第1学年児童による評価

① 外国語活動の時間は、楽しいですか。			
楽しい	どちらかという と楽しい	どちらかという と楽しくない	楽しくない
100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

② ALT と英語で話したり活動したりするのは楽しいですか。			
楽しい	どちらかという と楽しい	どちらかという と楽しくない	楽しくない
100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

③ 英語を話せるようになりたいですか。			
話せるようになり たい	どちらかという と話せるようになり たい	どちらかという と話せるようになら なくてもよい	話せなくてもよい
100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

④ 外国のことをもっと知りたいですか。			
知りたい	どちらかという と知りたい	あまり知りたくな い	知らなくてよい
100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 第2学年児童による評価

① 外国語活動の時間は、楽しいですか。			
楽しい	どちらかという 楽しい	どちらかという 楽しくない	楽しくない
91.7%	8.3%	0.0%	0.0%

② ALT と英語で話したり活動したりするのは楽しいですか。			
楽しい	どちらかという 楽しい	どちらかという 楽しくない	楽しくない
91.7%	8.3%	0.0%	0.0%

③ 英語を話せるようになりたいですか。			
話せるようになり たい	どちらかという 話せるようになり たい	どちらかという 話せるようになら なくてもよい	話せなくてもよい
83.3%	16.7%	0.0%	0.0%

④ 外国のことをもっと知りたいですか。			
知りたい	どちらかという 知りたい	あまり知りたくな い	知らなくてよい
66.7%	33.3%	0.0%	0.0%

(3) 教職員による評価

① 第1学年からの外国語活動の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。			
思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
77.8%	22.2%	0.0%	0.0%

② 第1学年からの外国語活動の実施は、英語に慣れ親しむことにつながっていると思いますか。			
思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
88.9%	11.1%	0.0%	0.0%

③ 第1学年からの外国語活動の実施によって、外国の文化(生活, 習慣, 行事等)に対する興味・関心が高まっていると思いますか。			
思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
66.7%	22.2%	11.1%	0.0%

④ 第1学年及び第2学年からの外国語活動に期待することは何ですか。 (自由記述)			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語の歌やTPRのように全身で英語に触れ合うことで、外国語に親しみ、楽しみながら学ぶこと。</li> <li>・楽しく活動を行うこと。</li> <li>・外国語が楽しいと思えること。</li> <li>・自信をもって相手と英語でコミュニケーションが取れるようになること。</li> <li>・英語について苦手意識を感じないように、楽しく学べるようになること。</li> <li>・ALTとの交流を通して、ネイティブな発音に慣れること。</li> <li>・楽しい外国語活動を通して、外国語や外国人に対する抵抗感をもたないようにすること。</li> <li>・早い段階から、外国語に触れることによって慣れ親しめるようになること。</li> <li>・外国語やALTとの関わりを楽しみ、英語を嫌いにならずに3年生に持ち上げるこ と。</li> </ul>			

(4) 保護者による評価

① 第1学年からの外国語活動の実施は、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成につながっていると思いますか。			
思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
50.0%	37.5%	12.5%	0.0%

② 第1学年からの外国語活動の実施は、英語に慣れ親しむことにつながっている と思いますか。			
思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
87.5%	12.5%	0.0%	0.0%

③ 第1学年からの外国語活動の実施によって、外国の文化(生活, 習慣, 行事等)に対する興味・関心が高まっていると思いますか。			
思う	どちらかという 思う	どちらかという 思わない	思わない
37.5%	37.5%	12.5%	12.5%

④ 第1学年及び第2学年からの外国語活動に期待することは何ですか。

(自由記述)

- ・ ひらがな、カタカナ、漢字と同様に自然と書ける、読める事が出来たら嬉しい。
- ・ 楽しみながら学べるといいと思う。
- ・ 楽しく授業をできるとよい。
- ・ リスニングや単語を聞いて答えられるようになること
- ・ 海外の人との交流に積極的になること
- ・ 英語に慣れる。楽しくできる。

#### 4. 実施の効果及び課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により達成を目指している学校の教育目標との関係

- ・ 外国語に親しみ、楽しみながら学ぶことができる。
- ・ 既習した表現を活用して、コミュニケーションをとることができる。

(2) 学校教育法等に示す学校教育の目標との関係

- ・ 簡単な語句を聴き取る力は身に付いている。
- ・ 基本的な音声表現と日本語の意味を結び付けることが難しい。
- ・ スモールトークにおいて、既習の表現を活用して会話を継続することが難しい。

#### 5. 課題の改善のための取組の方向性

- ・ フラッシュカードを活用して、絵と音声を照らし合わせる活動を継続することで語彙力を伸ばす。
- ・ TPR を聴きながら、体を使って表現することで、音声と意味を結びつけられるようにする。
- ・ イラストと関連付けた既習の表現を教室に掲示することで、必要に応じて活用できるようにする。
- ・ パフォーマンステスト前には、既習の表現を確認し、使用できるようにする。
- ・ デジタル教科書を活用し、児童が必要に応じて繰り返し聞く時間を確保するなど、個に応じた学習を行う。

